



外国出張報告書

平成 27 年 7 月 14 日

1. 出張国名 タイ
2. 出張月 平成 27 年 5 月～6 月
3. 出張目的 総合防除に関する調査研究及び研究打ち合わせ：B

4. 成果の概要

共同研究機関であるタイ農業局コンケン畑作物研究センターおよびコンケン大学農学部と、9 月に開催を予定している成果検討会に関して打ち合わせた。多用途型サトウキビ有望系統の収量性を調べるためのマルチサイト圃場試験の生育調査を行い、気象・土壌水分・地下水位のデータを回収した。製糖用品種と多用途型サトウキビの差がこれまで明確でなかったチュンペー圃場でも、3 回目株出しの栽培の多用途型サトウキビの生育は製糖用品種よりも勝っていた。サトウキビ白葉病が激発していたサトウキビ畑に隣接するサトウキビ野生種から、リアルタイム PCR 法を用いて白葉病病原体が検出されたことから、本出張では、同じサトウキビ野生種の群落から再び DNA 抽出用の葉を採取した。